

八王子市議会レポート

No.70 2015年8月20日



つくる、つくろう通信

陣内やすこ 八王子市議会議員・無所属市民派
農業委員会委員

北野台在住

編集／発行：市民自治の会（陣内やすこ）

〒192-0913 八王子市北野台4-16-2

TEL 042-636-8631 FAX 042-636-8640

4期目 スタート！

E-mail jinnaiya@mbk.nifty.com URL <http://jinnai.ne.jp/>

安全保障関連法案は、戦争するためのもの！！

*昨年7月1日の集団的自衛権行使容認の閣議決定に反対してきたのですが、安倍政権は、5月の連休すぎになんと、安全保障関連法案として、11本もの法案を2本にまとめて提出するという無謀な国会審議を始めました。そして、審議をすればするほど、答弁があいまいになり、防衛大臣とのくい違いも露呈されてきています。最後には、「私が総理大臣で、間違っていない」などという始末。論理矛盾を指摘され、それに答えられず、イライラして、なぜ、わからないのだ、と相手を責める発想ではないでしょうか。憲法を勝手に解釈変更して、戦争はしない、徴兵はない、といっても、まったく信用できない。平和のための戦争法案なんて、論理が破たんです。ずっと、日本は、戦争に加担しない、戦争をしない、という一線を憲法で守ってきた。それが法の安定性です。それを一つの政権で、勝手に変えてしまうことができるのだとしたら、今後、何を規範に判断したらいいのか、わからなくなります。だから、安倍首相の発言に信頼性がないのです。憲法学者のほとんどが、「違憲」であるといっている今回の安保法制、撤回しかないのは当然です。衆議院では、強行採決で可決されてしまいましたが、あきらめない。声を届けよう。

安倍政権を許さない

8月30日 日 14時

国会議事堂周辺

この日、私たちが、
戦争しない未来を作る。



総がかり 検索

sogakari.com

八王子でも、8月30日 10時30分より
八王子駅北口東急スクエア前を中心に
戦争法案反対の宣伝活動を行います。
大集合！！
主催：戦争をさせない八王子市民の会



生活者ネット・社会民主党・市民自治の会 NEWS

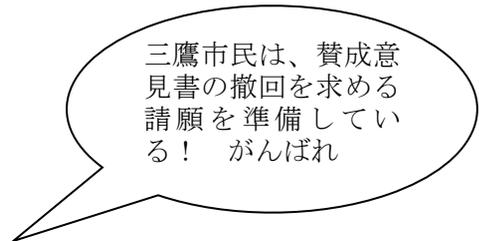
***意見書採択をめぐって、大議論9時間！！(6月24日)**

自民党が「平和安全法制」の会期中の採択をすすめる意見書を提出しました。平和と名をつけていますが、まさに、11本もの重要法案、それも、憲法学者の9割以上の方が、「違憲」と糾弾している、安全保障関連法案のことです。とんでもない！会派だけでなく、超党派で、論戦を行いました。また、陣内やすこは、この法案の「撤回」を求める意見書について、提案説明を行いました。自民党提案者は、「違憲」でない根拠を示せず、ただ、安全保障環境が変わった、と主観的にいうばかり。また、自衛隊員の危険性、戦争に巻き込まれる可能性についても、説明できませんでした。

それでも、それでも採決となれば、数で押し切られ、採択されてしまいました。自治体で八王子のように、安保法制賛成の意見書を採択したところのごくわずか、6市区です。反対144、慎重審議181市区町村です。(朝日新聞調)

*私たちは、怒りをもって、チラシを作り、廃案に向けての行動を、あきらめずに続けていきます、

主権者は私たちひとりひとり。この国の形を決めるのは、安倍内閣ではない。私たちの民意です。そして、民意は、おおきく、戦争法案反対へと動いています。若者も、高校生も、子育て中のママも、自分の言葉で語り始めています。議論すればするほど、ぼろが出る法案。理解していないのではなくて、戦争を平和と呼びかえるような理解不能な法案だからです。



私たちは戦争法案に反対です

自民・公明の「法案成立」求める意見書可決に抗議します

6月24日、八王子市議会で自民党・公明党が提出した「平和安全法制に関する意見書」が再発議のみの賛成で過半数(23対16)となり、法案の今国会での成立を求める意見書が可決されました。私たちは、共同で法案の撤回を求める意見書を提出し、法案が日本を戦争する国につくりかえる憲法違反であることなどを提案説明、自公案への質疑(質疑テーマは下記参照。人数は質疑の順番)、討論で徹底して追及しましたが、推進派は「日本の国を守るため、自衛のため」をくり返し、殺し殺される具体的な危険の指摘などについて、正面から答えませんでした。10時40分ごろ始まった論戦が、記名投票による採決により終わったのは午後9時過ぎでした。

戦争法案推進の意見書は、全国でもわずか6議会と報道されており、今回の八王子市議会の議決は世論を反映していません。この選挙に断固抗議するとともに、市民のみならず力を合わせて、戦争法案をくいとめるために引き続き全力を尽くします。私たちの提案した意見書本文(11対24で否決。議員2人も賛成。民主系4人は退席)を新聞に掲載します。なお、市民・民主クラブが提出した慎重審議を求める意見書は、16対23で否決されました。私たちは文案に「政府の姿勢は容認できない」と記されたので、撤回を求める意見書が否決された後、この案にも賛成しました。

<p>日本共産党八王子市議会議員</p> <p>やまこしほ ①自公案の安全保障関連法案の編成と議員の賛成を意見書本文に挙げて7つの議案で追及しました。</p> <p>アオヤギ有希子 ②自公案の議決が賛成と大々批判の、地方選、PKOに反対する議員の「ストップ法案」について追及しました。</p> <p>石井ひろかず ③自公案の自衛隊の増強が日本が戦争する国になる危険性、他国に戦争に巻き込まれる危険性などについて追及しました。</p> <p>鈴木ゆうじ ④議員の賛成に法案の推進、法案の議決の是非について、この中で自公案から見た安全保障の重要性について追及しました。</p> <p>市川かつひろ ⑤賛成の賛成を自公案に反対、撤回に賛成の賛成を行いました。</p>	<p>生活者ネットワーカー、市民自治の会</p> <p>陣内やすこ ⑥法案賛成の自衛隊について慎重審議を行い、自衛隊議決からの賛成に賛成しました。</p> <p>前田よし子 ⑦法案に対する反対の展開とマスコミの報道をどう受け止めるか、選挙の準備と選挙活動について質疑を行いました。</p> <p>なるみゆり ⑧議員の自衛隊行進に反対する議員の賛成の賛成、「自衛隊」の攻撃、「自衛隊」の攻撃、「自衛隊」の攻撃、「自衛隊」の攻撃について追及しました。</p> <p>佐藤あずさ ⑨自衛隊の増強、法案の推進、自衛隊の増強の賛成、自衛隊の増強の賛成について追及しました。</p>
--	--

連絡先(投票) TEL 820-7317 FAX 626-3398 連絡先(投票) TEL 820-7316 FAX 626-3327

陣内やすこの一般質問テーマ

・選挙に行こう・・・選挙公報のホームページ掲載要望
⇒8月より実施

18歳選挙権が実施。主権者教育の必要性
⇒重要と考える

児童・生徒の市議会傍聴
⇒市議会会議規則の変更が必要
子どもの意見表明の機会をつくる

・教科書採択について・・・市長の関与の排除
時の政府の広報媒体ではない
教師の採択関与を尊重
⇒育鵬社、自由社の採択なし
よかった。

・特別支援教育について・・・個別指導をベースにしつつも、
学級全体、学校全体での支援教育を。
映画「みんなの学校」を参考に。
教員の研修の重要性

会派視察・研修に行ってきました

- ・会派メンバー : 陣内 やすこ
なるみ ゆり
前田 佳子
佐藤 あずさ
 - ・行ってきた場所 : 岩国
 - ・見てきた施設 : 米軍岩国基地、上関
 - ・学んだこと : ①集団的自衛権と
岩国米軍基地
②女性議員が増えること
③介護保険改定の課題
④自然エネルギーで
地域を豊かにする
- 今後の議会活動にしっかりと反映させます。

